

うちゅうせん新聞

広報係 '08年9月27日(土)発行 2号

☆仙台市天文ボランティア会報

“例会”より

6月14日(土)14:00~16:00 出席者6名
愛子市民センター

8時43分に発生した岩手・宮城内陸地震のため、鉄道の運休等、交通に混乱が生じ、出席を取り止めた方が数人いて、少人数の例会となりました。主に今後の観望会の確認、間もなく開台する天文台からのセレモニーへの招待状が届き参加等について話し合われました。

- ★7,8月の観望会体制について (ラフォーレ蔵王の6回シリーズ、他) 資料作成、機器受渡し等
- ★10月の観望会依頼状況
- ★次回例会について (新天文台 学習室)

7月27日(土)14:00~16:40 出席者12名
新しい天文台での初例会でした

女性5名参加の和やかな話し合いの中、土佐台長のご挨拶があり、中味の濃い例会となりました。

- ★定例の日程変更について
- ・交通等の理由で天文同好会があり印刷が無い日に例会実施と決まりました。

変更日:9月27日/11月22日/1月24日(他は変更無)

- ★星まつり
- ・日程:12月6日(土曜日)
- ・場所:泉区役所市民広場

仙台天文同好会と合同です。

- ★天文台年間パスポートの補助について
- 他に秋合宿についての話し合いがもたれましたが、その後変更になっており決定されていません。

8月例会なしと決定
されました

新天文台で各自、自習ですね。
(編集部)



うちゅうせんの新基地での活動が始まりました。盛況な毎日の天文台にあわせる如く、新たな始まりの意気込みで、星々の魅力を皆さんに伝えていきましょう。

観望会より

田子市民センター観望会7月26日(土) 19:00~20:30 (うちゅうせん4名、参加者101名)

新天文台初の定例会の終了時は曇天でしたが、田子市民センター到着頃には晴れ間が見られるようになり、曇天バージョンから観望可能になりました。自己紹介後、今月の星空を短縮バージョンで早々に切り上げ夏休みの宿題用に月の出の時間の話を少ししてからあとは全て観望時間となりました。人数が多いため望遠鏡は全部木星を導入して、全員に見てもらおうつもりでしたが、色々の望遠鏡を渡り歩いている観望で常に望遠鏡は長蛇の列状態でした。雲に隠れる合間を利用して夏の大三角や北斗七星などの説明をし、一通り木星を見終わった時点でアルビレオを見て貰い、予定を15分過ぎての終了となりました。梅雨のような曇り空が続くなか、観望時間は短くても実際の星を見られたのは何よりでした。

ラフォーレ蔵王観望会8月3日(日)19:00~20:00 (うちゅうせん3名、参加者5名)

18時半にホテル前駐車場に到着して3人が合流し、ホテル2階の部屋でセッティング。この時点では空模様があやしかったのでまだ望遠鏡は出さず、19時過ぎに先方5名が揃い、始めました。

- 1 自己紹介 2 今月の星空
- 3 1等星(船長作成の1等星のプリントを使用)
- 4 星座物語(七夕物語)
- 5 星座物語(オリオンとさそり)
- 6 天の川のスライド

終了後、木星が見えたので、ホテル正面の駐車場で望遠鏡を組み立て、木星を見てもらいました。レーザーポインターで示しながら星の解説やこと座のリング星雲を見てもらいましたが、空や駐車場の明かりの関係もあって極めて淡く、ほとんど見えず、アルビレオに切り替えて全員に見てもらい終了しました。

ラフォーレ蔵王観望会8月9日(土) 19:00~20:00 (うちゅうせん3名、参加者2名)
3家族の予定が生憎のお天気で2家族がキャンセル。マンツウマンの曇天バージョンでした。

紫山(泉区)観望会7/29(火)8/4(月) 19:00~20:00 (うちゅうせん6名、参加者100名)

2日共に曇天バージョン。(下記報告は8/4分) 前回お出でになったご家族も多少。でも、ほとんどが初参加の方々でした。最初からお天気が思わしくなかったので参加者は激減するだろうと思っていましたが、96名の参加でチョッとビックリ!

自己紹介の後、今月の星空説明、星座物語2本立て(七夕物語・オリオンとさそり)、引き続き「星座ビンゴ」スライドを見ながら日食の話。最後の質問コーナーでは小さい子供達から質問が相次ぎました。中でも幼稚園女児からの「何故星は出来たの」は難問でした。あなたならどう答えますか?

全員に参加賞を渡してから外に出て貰い、3台の望遠鏡で前回同様疑似観望・土星を見てからお帰り頂きました。

本物の星を見たい・見せたい!共通の思いですが、お天気次第ですから如何ともしがたいですね!



(室内での星座物語)



(疑似土星の観望)

<ボランティア活動の・い・ろ・は・注意点>

- ・自分に合った活動を自分で出来る範囲で無理なく楽しく!
 - ・相手が何を求め何を必要としているのか把握し、善意の押し付けにならないように。
 - ・困った事や疑問は相談してみんなで考える。
 - ・自分の身は自分で守る。
- 一般的なポイントです。頭に入れて有意義な活動を!

七郷市民センター観望会7月26日(土) 19:00~20:30 (うちゅうせん4名、参加者101名)

新天文台初メンバーが集まった時間にはたまに月が見えていましたが19:00開始時にはすべて雲に覆われてしまい、中での催しとなりました。

- 1 メンバーの紹介 2 今月の星空
 - 3 星座物語2本 星の仙人、オリオンとさそり
 - 4 手作り望遠鏡のはなし
 - 5 ビンゴゲーム(景品 天球の紙風)
- と進み、この後疑似観望(土星)でしたがなんと実物の木星が雲の合間に観望することが出来ました、春に続いての奇跡です。ふるバージョンの観望会となり七郷の皆様の日頃の行いのたまものでしょう。

水の森キャンプ場観望会8月12日(火) 19:00~20:30 (うちゅうせん6名、参加者101名)

挨拶、自己紹介の後、今月の星空、星座物語は、オリオンとさそり、七夕物語の豪華2本立て。その後、星座や太陽・地球・月などの話を聞いてもらい最後に日食のスライドを見て貰って室内を終わり、帰りで室外での疑似観望で終了でした。全員に参加賞のシール or 星座のしおり+天体写真をプレゼントし、たいそう喜んでもらえました。主催者側ではお天気の良い時期にまた実施したいと言っておられました。参加された皆様、お疲れ様でした。

芦の口小学校観望会8月29日(金) 19:00~20:30 (うちゅうせん5名、参加者80名)

観望会が始まる前には雲間から木星がちらちらと見えていたのですが、その後またすっかり曇ってしまい、曇天バージョンとなりました。

今月の星空、星座物語「オリオンとさそり」、天文クイズ(以前星まつり?で使用したものを手直したもの)、質問コーナー(6年生ということもあり、質問が相次いで水口さんが一つひとついいいにこたえていました)、最後に望遠鏡で土星(スライド)を見てもらいました。

今回も子供たち手作りのカレーをいただきました。とてもおいしかったです。観望会の後、子供たちは恒例の夜の学校探検、そしてあのものすごい雨と雷で、大丈夫だったのでしょいか。



夜の稲妻

観望会より (続き)

[小牛田高等学園観望会9月4日\(木\)18:30~20:00](#)
(うちゅうせん+同好会4名、参加者38名)

寄宿舎の生徒さん対象で3年連続の依頼でした。朝の食事タイムから星を見るのを楽しみにしていた・との事でしたが、あいにくの曇天で残念な結果となりました。星空の説明、銀河鉄道の夜、星座物語、天文の話を熱心に見聞きする様子が印象に残りました。最後の質問コーナーでは3人からの質問がありました。担当の先生から「まさか!と思う子からの質問で驚いた。熱心に聴いていた結果だと思います」と言われ嬉しかったです。

[東松島\(野蒜\)観望会9月6日\(土\)18:30~20:00](#)
(うちゅうせん3名、参加者99名)

6回依頼されている1回目でした。自己紹介を終え、今月の星空説明の途中で雲間から月が見え出したので、説明を中断し急遽前庭に出て貰いました。見れないのでは?と思いつつも望遠鏡3台を設置していたのが正解でした。全員に見て貰えるか?が心配でしたが何とか全員が歓声を上げながら見終わることが出来、ホッとしました。蚊に刺された子も相当人数にわたりました。その後二階の教室に戻り星空説明の続きをした後、「オリオンとさそり」を上映。読み手はボランティアのボランティアで急遽連れ出した連れ合い。初めてにしては結構さまになっていました。地球儀を使っての何時もの話は、子供達を巻き込んで進めますので結構集中して聞いてくれた様子。先生方からもお褒めの言葉を頂きました。質問コーナーも盛り上がりましたが、如何せん、時間不足。それでも10分ほどのオーバーとなりました。参加した観望会が4月から今日で10回目となりましたが、望遠鏡を出したのは2回目でした。まがりなりにもお月様が見れたのが何よりの救いとなりました。

★ 天文の話題

09年の元日、1秒延長

「午前8時59分60秒」追加—総務省

総務省と情報通信研究機構は12日、天文上の時刻(天文時)と世界標準時との誤差を調整するため、2009年1月1日に「うるう秒」による調整を行うと発表した。午前8時59分59秒と同9時0分00秒の間に「8時59分60秒」を追加する。この種の調整は06年1月1日以来、3年ぶり24回目。

出典 (2008/09/12-13:36) 時事通信社web ニュースより

その他の星空観望会(体験レポート)

小岩井農場 まきばの天文館イベント

5月18日日曜日の夕刻、月齢13の大きな月。21mの空気望遠鏡を月に合わせるために天文台の職員のみなさん汗だくで四苦八苦…。

「もう少し右、右…あ～行き過ぎ、左行って!あああ～はずれた…もう1回…」何人もの人が望遠鏡を押さえ、ロープを握り奮闘しています。待つこと1時間弱…。声がかかり、待っていたみんなはあらためて空気望遠鏡の前に並びました。空気望遠鏡の外観は、工事現場にそびえ立つクレーンか船のマストといった、どこか無粋な感じですが、見せてくれる月はとてもやさしげで、ふんわりとした小岩井の春の大気に包まれているようでした。「手作り」ということばには「素朴」とか「あたたかみ」といったイメージがありますが、その響きがぴったりの望遠鏡でした。

次の望遠鏡は、牧場の1番大きな木を使って作るのが夢ののだと、お聞きしてきました。確かに、そんな夢を見せてくれる空気望遠鏡と、小岩井の青い夜でした。

【空気望遠鏡とは?】17世紀、当時レンズの性能が良くなかったため、高い倍率で綺麗に観察するためにはレンズの焦点距離を長くする必要があり、望遠鏡が長大なものになり、筒だけでも大変な重量となるため筒を無くし、レンズがむき出しにした望遠鏡。(この日はヘベリウス式11m使用) 報告 by. kan



☆ 星つながりレポ

i 高校文化祭潜入レポート
記事は編集後記を見てね。

手作りプラネタリウム→
何かマニアックな不思議さ!?
を感じます。



伝言板の話題(うちゅうせんホームページ)より

(投稿者名等、一部省略しています)

仙台市天文台初日 投稿:えむ 2008年7月2日(水)
仙台市天文台がやっとオープンしました!

やっぱり記念すべき日は外せず、混んでいるのを覚悟で行ってきました。

平日で、また住宅もまばらな新興住宅地なのに、それはそれはすごい人の列で、なんだか自分の事のようにチョー満員がうれしかったです。

どこかの印刷物で、台長が「お祭り広場のようにぎわったらいいですね」と書いているのを目にしましたが、これならそうなるのもむずかしくはないなあと感じました。みなさんやっぱり興味は持っていたんですね。それがわかって安心しました。これまでに予告編やいろいろ写真などで、内部様子を知っていると思いますので感想は簡単に?・・・個人的に

期待のオープンスペース、プラネットカフェ、ショップ、面白かったです。(笑)
栄養価ばっちりの飛行士たちの食べた宇宙食、たこやき、大学芋、杏仁豆腐を買ってきました。それからプラネタリウムは迫力ありましたね。ハイブリットシステムとかで体が宙に浮くような感じで気持ちよかったですね。

始まってすぐ、小さなお子さんが、びっくりして泣いちゃったほど。
リクライニングシートの右脇にはボタンがいっぱいあり、なんとクイズ参加も出来るシステムになっているそう。

今回のファラオの特集は興味のあるものだったので満足でしたが、一緒にいった友には少し難しそうでした。…これからの期待です。
最後に望遠鏡とは思えない望遠鏡! 1.3メートルの姿は圧巻でした。

ドームがスーッと開いて望遠鏡が動く小さな歓声が上がりました。

このとき、皆さんの胸にはきっと土星やまだ見ぬ天体がむっくりと広がった事でしょう。
70キロ先の岩手県一関市においたピンポン球が見えるほどに精巧なのだそうです。

特別企画展も仙台在住の作家、伊坂幸太郎や瀬名さん、詩人の武田こうじさん、ベガルタの直樹選手の書いた、開館に思いを込めた色紙が並んでいてこれも静かに味わえてよかったです。

そうそう会場で仲間の方達にいっぱい久しぶりにお会いできました。うれしかったです。

年間パスポート 投稿者:船長 7月2日(水)

昨日行かれた方々、予想通り?予想以上?の人出の中、お疲れ様でした。

有料入場の初日、年間パスポートを手に入れるべく連れ合いと天文台に行ってきた。事ある毎に宣伝しましたので、買わない訳には行きません。

絶え間の無い入場は見られましたが、伝聞による昨日の過熱振りが嘘のような状況でした。

年間パスポートは写真入で発行に多少時間が掛かる為、観覧券なしで展示室へ案内してくれました。

先ず申込書を書き、写真を撮り、展示室を見ての帰りに受付に立ち寄り、3,000円支払いパスポートを貰う・と言う手順です。お昼チョッと前の到着でしたが、12・13番目でした。一番は誰かな～?

天文台のパンフを添付 投稿者:(☆℃) 7月2日

7月2日午後4時に、第一回目の星空ライブのプラネを見に行きました。久々の満天の星空を堪能しました。周りの景色もRenewalされてすばらしかったです。

夏の第三角形の説明のときに、星空をフル投影していたのには少々がっかりしましたが、第一回目なので、やむをえないか・・・蔵王の山で見えるくらいの星空にReduceしてほしかった。年間パスポート(3000円)を入手したので、これから頻繁に、満天の星を求めて通おうと思っています。

編集後記

◆ OPEN からひと月遅れで仙台市天文台に行ってきました。お盆でもあり県外からの車等、大勢の方でお目当てのプラネタリウムはすでに完売。(涙)当分人気は続きそう

でうれしい半面、自由に見れないもどかしさも。(辺)
◆ 7月例会の後で写真家・中垣さんのトークショー「オーロラダンス」を見ました。オーロラの見事な写真とそれを撮った中垣さんの情熱や入念さに感銘しました。(今)

◆ お盆以降なかなか晴天に恵まない日々が続いています。例年より何か天候がおかしいと思うことが多くなっています。今年の夏は、秋田駒ヶ岳で見た星空が一番きれいでした。これからの天候に期待します。(石)

♥ 先日 i 高校の文化祭に行ってきた。目的はイケメン…ではなく、地学部・天文班☆手作りドームにプラネタリウムさらに反射望遠鏡と、さすがでした。

しかし、説明の学生は天文が得意ではなく、鉱物が得意との事。パンフレットや展示物もなく、かなり寂しい地学部…仙台の高校生は星好きが少ないのかな!と思った日でした。(伊)